

Petzl ZIGZAG 及び ZILLON に関する情報：



フリクションチェーンのリンクに認められたひびについて

2014年7月23日

この情報は
2014年5月19日付
情報の続報です。



現在の状況：

- ペツルは、フリクションチェーンのリンクにひびが認められる幾つかの ZIGZAG を回収しました
- 回収率は 2/1000 を下回ります
- これまでに事故の報告はありません
- ZIGZAG 及び ZILLON のフリクションチェーンのリンクが本件に該当します
- ひびは、常にフリクションチェーンのリンクの同じ側面に認められています
- 回収された製品は、全て保証対象として交換されました

ペツルによる技術的な分析：

ペツルは、ひびが発生する原因を特定しました。これらのひびは、3つの要因が組み合わさることにより生じます：

- ・ リベットを止めるうえでの製造パラメーターが、フリクションチェーンのリンクの片面に潜在的な残留引張応力を生じさせる
- ・ リベット付近のフリクションチェーンのリンクの断面積が小さい
- ・ 熱処理の方法が、該当箇所の過度の硬化を生じさせている

以上3つの要因が組み合わさることにより：

- ・ 経過とともにひびが生じる可能性があります。これらのひびはゆっくりと生じるため、製造上の最終検査で発見することができません
- ・ ZIGZAG 及び ZILLON に前述のひびが生じる可能性は非常に限定的です (1000 個の製品中 2 個)

Petzl ZIGZAG 及び ZILLON に関する情報：



フリクションチェーンのリンクに認められたひびについて

2014年7月23日

この情報は
2014年5月19日付
情報の続報です。



ペツル製 ZIGZAG 及び ZILLON のフリクションチェーンの技術的な変更は既に進行中です：

以下の改善処置が既に実行に移され、またフィールドテストにより検証が行われました。

- ・ フリクションチェーンのリンクに残留引張応力が生じないようにリベット止めにおける製造パラメーターを調整
- ・ 該当するリンクの断面積が小さい箇所を補強
- ・ 材質の硬化を抑えるためにリンクの熱処理パラメーターを調整

以上の改善処置が施された ZIGZAG 及び ZILLON は、2014 年 10 月以降にペツルより出荷される予定です。

ZIGZAG 及び ZILLON に関するペツルの決定及び推奨事項：

- ・ リンクのひびは、ユーザーへの差し迫ったリスクを増加させません。ただし、全ての個人保護用具 (PPE) と同様、このようなひびが認められる製品は直ちに廃棄されなければなりません
- ・ 本件の発生率が極めて低いこと、及びリンクのひびがユーザーへの差し迫ったリスクを増加させないことを考慮し、ひびの認められた製品のみが交換の対象となります
- ・ ひびの認められた製品は、保証により交換させていただきます。また、本件に関するメーカー保証は 10 年に延長されます
- ・ お手持ちの製品は、ペツルの PPE 点検方法に従って定期的に点検を行ってください
- ・ 万が一フリクションチェーンのリンクにひびが認められる場合、使用を直ちに中止し (株) アルテリア (TEL: 04-2969-1718) までご連絡ください

The Petzl Team.